海友丸通信第 1 号

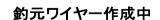
令和3年5月17日

(航海系)

- A. R 海友丸に乗船して始めの頃、船酔いしました。徐々に慣れてはきましたが、 夜はエンジンの音で眠れません。次に乗船する2年生は、家でしっかり 寝てくることをおすすめします。
- K. R 沿岸航海は楽しかったけど、遠洋航海は初めて体験することばかりで、 とても辛いです。もし乗船前に戻れるなら、お菓子とジュースをもっと買っ ておくべきでした。
- K. H 4月30日に乗船して2週間が経ち、船酔いで吐くこともなく過ごしていますが、作業でロープワークができなさすぎて泣きそうです。
- S. R 眠いです。
- S. K 海友丸に乗って初めてワッチ(船橋当直)をしたけど、きついなと思いました。他にも食事当番などがあるけど頑張ります。
- S. Y 乗船して半月が経ちました。日課にも慣れてきたので、これから始まる操業は、もっときついと思いますが、しっかり頑張ります。
- F. Y 海友丸に乗って、最初は船酔いしましたが、だんだん慣れてきて楽しくなりました。ですが、操業はきついので、ここで慣れておいて、将来に活かしたいと思います。
- M. K 始めは、慣れないことが多く、毎日がすごくきつくて大変だし、厳しいことを言われたけど、だんだん慣れてきて良い経験ができたと思います。でも、帰りたいです。
- Y. S 皆さん、元気にしていますか?僕は元気です。笑顔で毎日過ごしていますか? 僕は笑顔で毎日頑張っています。甲板で、海鳥から、顔にフンをされました。 臭くて、悲しくなりました。
- Y. Y 乗船が始まって残り1か月となりましたが、これまで大きな揺れもなく、 船内の生活にも慣れてきました。これから操業が始まるので、頑張ります。

(機関系)

- U. K 初めての長い乗船で、最初の1週間はきつかったです。残り1か月なので、頑張 りたいです。
- K. K 航海が始まって2週間が経ちました。正直、持ってくる食料が少なすぎました。 また、機関当直で覚えることが多いです。これから、操業が始まるので、一生懸 命頑張ります。
- K. S 海友丸に乗って、船酔いや朝のラジオ体操など、きついことが多いですが、陸に 帰れることを楽しみに、船内生活を頑張ります。部活をやりたいです。
- S. K 海友丸では、今まで経験したことがないことばかりで、慣れることに苦労しました。陸の生活とは違って、作業や当直がとてもきついです。
- S. K 今までの実習で、学校で学ぶことと、船の機械を実際に見て学ぶことの違いが、 よく分かりました。乗船中に多くの事を学び、吸収したいです。
- H. T 海友丸での実習はとても辛く、船酔いがきつくてびっくりしました。当直や作業など分からないことが多いけど、だんだん慣れてきたので、 頑張りたいです。
- H. Y 今日で、乗船して16日過ぎました。船内は、想像以上に時間に厳しいので、慣れるまで大変でした。1か月経ったくらい長く感じます。
- M. R 拝啓、乗船して2週間以上経ちました。船酔いは一度もしていませんが、陸の生活が幸せだったと実感しています。後1か月頑張ります。敬具
- M. H 海友丸に乗船して 2 週間が経ちました。乗ったばかりの頃は、船酔いで食事が喉を通りませんでしたが、今は食事が美味しく感じます。 追伸 炭酸を飲みたいです。
- M. R 乗船して2週間が経ち、船内生活にも慣れて、始めより気持ちが楽になりました。これからも頑張りたいと思います。

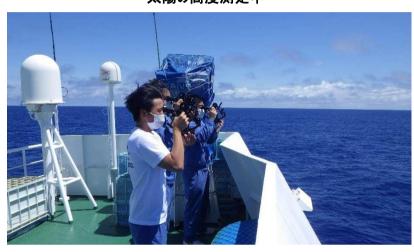




孀婦岩を見学



太陽の高度測定中



夕食風景



指導教官より一言

長崎を出港して、1週間が過ぎました。コロナ対策で毎日2回の検温と体調管理、マスクの着用を行って、病気、怪我の生徒はいません。今年は驚くほど凪が続き、船酔いの生徒も2、3人を除いて、いませんでした。操業も近くなり、不安と期待の入り交じった日々を過ごしています。ただ、ジュースやお菓子がなくなり、買いに行きたくても、太平洋の真ん中には、コンビニはありません。

指導教官 高山和幸